

平成 2 2 年度 実施事業	事務事業名 登別市体育協会助成金
-------------------	-------------------------

区分	番号	名 称						
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち						
節	4	スポーツを通じて健康で活力ある生活をめざす						
施策	1	生涯にわたるスポーツ活動の推進						
小分類	1	スポーツ・レクリエーション活動の推進						
主要な施策	4	指導者育成（コーディネーター）						
事務事業番号	001	<table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <td style="background-color: #f8d7da;">事務事業コード</td> <td>54114001</td> <td style="background-color: #fff3cd;">事業開始年度</td> <td>昭和 4 5 年度</td> <td style="background-color: #fff3cd;">事業終了年度</td> <td>平成 - 年度</td> </tr> </table>	事務事業コード	54114001	事業開始年度	昭和 4 5 年度	事業終了年度	平成 - 年度
事務事業コード	54114001	事業開始年度	昭和 4 5 年度	事業終了年度	平成 - 年度			

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	体育協会助成金
------	------	------------	---------

部 名	教育部	グループ名	社会教育 G
-----	-----	-------	--------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #fff3cd;">（事務事業の実施目的を具体的に記載してください）</p> <p>生涯スポーツ社会の実現に向け、スポーツ団体の育成とスポーツ振興の活動を行っている体育協会を支援し、市民がスポーツに親しみ健康で活力ある生活を目指す。</p>
手段（事業の内容・活動）	<p style="background-color: #fff3cd;">（目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください）</p> <p>市民のスポーツ振興を図る登別市体育協会の活動を支援し、助成金を交付する。 【体育協会の主な事業】 加盟団体事業への援助 スポーツ指導者の育成 登別市における「登別市スポーツ振興基本計画」策定の協力 スポーツ表彰 胆振管内軽スポーツフェスタへの参加・支援 姉妹都市交流事業への支援</p>
成果	<p style="background-color: #fff3cd;">（事務事業の実施成果を具体的に記載してください）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ団体の育成 ・市民のスポーツ振興
根拠法令等	<p style="background-color: #fff3cd;">（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください）</p> <p>登別市補助金等の事務取扱に関する規則</p>

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	体育協会加盟人数	人	目標値	4,700	4,700	4,700	4,700	4,700
			実績値	4,304	/	/	/	/
	体育協会加盟チーム数	チーム	目標値	180	180	180	180	180
			実績値	159	/	/	/	/

事業費の推移

区 分			単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	800	800	800	800	800	2,400
合 計				800	800	800	800	800	2,400
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	17	17			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		17	17			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 市民のスポーツ振興を図るため、その普及啓発に努めている登別市体育協会の支援は必要と考える。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 主催している事業の参加者数が増加しており、市民のスポーツや健康に対する意識は高まっており、延いては市民の健康確保につながっている。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ スポーツに関する啓発を行うことで、地域のスポーツ人口の拡大が図られる。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 市民のスポーツや健康への意識が高まっている中、その啓発普及に努める体育協会への支援は必要である。

担当グループによる評価

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	市民の健康志向やスポーツへの関心が高まってきている中、体育協会の役割は重要であり、支援を継続することが必要である。
-----------	----------------------	---

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考
-----------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）